

記入例：フランスの裁判所で離婚(日本国籍どうし)

離婚届

令和 年 月 日 届出

在マルセイユ日本国 大使館 総領事 殿

受理 令和 年 月 日						
第 号						
書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票	附票	住民票	通知

フランス方式で離婚された場合、用紙右側の証人欄は記入不要。

生年月日は和暦で記入。

(1) 氏名	夫 トドケデ リョウイチ 氏 届出 良一	妻 トドケデ ハナコ 氏 届出 花子
生年月日	平成2年4月3日	平成4年7月10日
住所	フランス国ヴァルドマルヌ県 ヴァンセンヌ市トドケデ大通り1番地	フランス国パリ市第8区オッシュ 大通り7番地
(2) 本籍	大阪府大阪市中央区大手前4丁目1番地	
(3) 離婚の種別	<input type="checkbox"/> 協議離婚 <input type="checkbox"/> 調停 年 月 日成立 <input type="checkbox"/> 審判 年 月 日確定 <input checked="" type="checkbox"/> 判決 令和7年1月4日確定	
(4) 婚姻前の氏にもどる者の本籍	<input type="checkbox"/> 夫は <input type="checkbox"/> もとの戸籍にもどる <input checked="" type="checkbox"/> 妻は <input checked="" type="checkbox"/> 新しい戸籍をつくる	
(5) 未成年の子の氏名	夫が親権を行う子 届出 良太	妻が親権を行う子 届出 花代
(6) 同居の期間	(同居を始めたとき) 平成30年1月から (別居したとき) 令和6年3月まで	
(7) 別居する前の住所	フランス国パリ市第8区オッシュ大通り7番地	
(8) 別居する前の世帯の主な仕事と	<input type="checkbox"/> 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 <input type="checkbox"/> 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤務者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約者は5) <input type="checkbox"/> 4. 3にあてはまらない常用勤務者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者の世帯 <input type="checkbox"/> 6. 仕事をしている者のいない世帯	
(9) 夫婦の職業	(国勢調査の年... 年...の4月1日から翌年3月31日までに届出をするときだけ書いてください) 夫の職業 妻の職業	
その他	令和7年1月4日フランス国パリ司法裁判所において離婚の裁判判決確定。同裁判所発行の離婚判決謄本添付。	
届出人署名	夫 届出 良一 印	妻 届出 花子 印

パリ市以外は県名も記入。

本籍地はハイフン(-)等を使わず戸籍の通りに。
×霞が関2-2
○霞が関2丁目2番地

戸籍に記載されているとおりに日本語で署名。

(届出人の連絡先及び電話番号)

※ご住所、お電話番号を仏語表記でご記載ください。